

お休み中の中学生・高校生にラジオ番組を聴いてほしい NHK・民放連共同ラジオキャンペーン特別企画 『#いま聴いてほしいラジオ』がスタート！

NHKと民放ラジオ101局の共同ラジオキャンペーン特別企画として、『#いま聴いてほしいラジオ』が3月19日(木)からスタートする。スマホのアプリで聴けるようになり、新たな音声メディアとしても注目を集めるラジオ。新型コロナウイルスの影響により在宅で過ごす中学生・高校生に向けて、昼間の時間帯にラジオを聴いてもらうようPRする。

新型コロナウイルスの影響に伴い、在宅で過ごす中学生・高校生が多くいる中、NHKと民放ラジオ101局がタッグを組んで、“昼間の時間”にラジオ番組を聴いてもらうよう告知するキャンペーンを実施する。

らじる★らじるやradikoなどラジオが聴けるスマホアプリでは、リアルタイムではなく、遡って過去のラジオ番組を聴くことができるタイムフリー（聴き逃し）機能が活性化している。同機能によって、昼間でも深夜の番組が聴けたり、自分のタイミングで教養番組を聴いて学習できるなど、今までにないラジオの聴き方が進んでいる。

また、昨年2月～3月に実施したNHK・民放連共同ラジオキャンペーン「#このラジオがヤバい」では、期間中、40万件を超えるツイートが集まるなど、改めてラジオとSNSの親和性が確認された。

こうしたことから、本特別企画『#いま聴いてほしいラジオ』を展開することによって、在宅中の中学生・高校生に、自宅学習に役立つ番組から音楽番組やバラエティー番組まで、様々なラジオに関する情報を周知していく。

Twitterで使用するハッシュタグは、『#いま聴いてほしいラジオ』

ハッシュタグ『#いま聴いてほしいラジオ』をつけて、NHKと民放ラジオ局の公式アカウント、番組アカウント、パーソナリティが、お休み中の中学生・高校生に聴いてほしいラジオ番組の情報をつぶやくとともに、リスナーの皆さんにもつぶやいてもらう。ハッシュタグ『#いま聴いてほしいラジオ』上には、おススメのラジオ番組が書かれたツイートが並び、そのツイート上に貼られたタイムフリー（聴き逃し）へのリンクをクリックすると、すぐに番組を聴くことができるという仕組み。

特設サイトには、ラジオの聴き方や人気ラジオパーソナリティたちのインタビューも掲載

特設サイト(<https://konoradiogayabai.com/>)では、アプリを使ったラジオ番組の聴き方や、ラジオパーソナリティのインタビュー（昨年2月に実施した内容を再掲載）、昨年夏に全国の中学校・高校に配布したリーフレットに掲載したヒップホップユニット「CreepyNuts」による音声企画「ラジオデビュー指南」なども掲載。ラジオを聴いたことがない10代に向けて、優しくわかりやすくラジオの良さを語っているコンテンツとなっている。

特設サイトと公式アカウントには、タイムフリー（聴き逃し）で聴けるNHKや民放ラジオ局の番組情報が続々と掲載

特設サイトと公式アカウント（Twitterアカウント@konoyabaradi）には、タイムフリー（聴き逃し）で聴けるNHKと全国の民放ラジオ局の番組情報が掲載され、クリックすると聴ける仕組みとなっている。

【キャンペーン概要】

企画名	NHK・民放連共同ラジオキャンペーン特別企画 「#いま聴いてほしいラジオ」
期間	2020年3月19日(木)～4月30日(木)
特設サイト	http://konoradiogayabai.com/imakiitehoshii/

